

児童・生徒向けアンケート調査の設問(案)

No.	設問	意図・ねらい
あなた自身について		
1	性別	○分析軸として活用します。
2	学年	
3	体力に対する自信	○国の調査結果と比較して、低ければ課題として捉えます。
4	(指導課で実施している調査項目) 自己管理領域 人間関係形成領域 自治的活動領域	○スポーツ実施の有無と子どもの人間的成長の度合いに関連があるかどうかを把握します。 ○関連があると確認できれば、スポーツ実施の意義を示すことにつながります。
スポーツや運動に対する価値観について		
5	スポーツの大切さ	○国の調査結果と比較して、低ければ課題として捉えます。
6	スポーツの好き嫌い	
7	スポーツを嫌いな理由	○スポーツを嫌いにならない取り組みを検討するために活用します。
8	体育の授業の好き嫌い	○都の調査結果と比較して、低ければ課題として捉えます。
9	体育の授業を嫌いな理由	○体育の授業を嫌いにならない取り組みを検討するために活用します。
10	大人になってからのスポーツ実施意向	○子どもの頃のスポーツ実施と将来のスポーツ実施意向に相関があると仮説を立てており、支持されれば、子どもの頃からスポーツに親しむ重要性を示す根拠資料となります。
スポーツの実施状況について		
11	1年間に実施したスポーツの内容	○国や都が指標とする週1日以上の実施率を算出するために活用します。競技種目を聞くことで想起させ、より実態に沿ったスポーツ実施率を導き出せるよう留意しています。
12	(実施者のみ)実施頻度	○国や都が指標とする週1日以上の実施率を算出するために活用します。
13	(実施者のみ)実施理由	○スポーツ実施を促す教室やイベントを企画する際に、実施目的を検討するための参考資料として活用します。

No.	設問	意図・ねらい
14	(非実施者のみ)実施していない理由	○スポーツがきらいな理由とは別の、環境面での理由があると考え、その理由を把握して解消する取り組みを検討するために活用します。
15	実施したいスポーツの内容	○スポーツの実施希望率を算出します。スポーツ実施率よりも高いと仮説を立てており、支持されれば、そのギャップを埋める取り組みの必要性を確認できます。
16	運動部活動等の加入状況	○学校の運動部活動等の満足度を把握するために活用します。
17	(加入者のみ)運動部活動等の満足度	○満足していない子どものニーズを把握するために活用します。
18	(加入者のみ)指導を受けて感じる事	○満足していない子どもが指導者の指導に対して感じていることを把握し、課題として捉えます。
19	指導者に求めるもの	○指導者研修の時などに、求められる指導者の人物像の参考資料として活用します。
20	1年間のスポーツ観戦方法	○スポーツ観戦率を把握します。
21	障害者スポーツとの関わり度合い	○「実施」「観戦」「認知」といった関わり度合いを確認し、障害者スポーツの普及啓発に関する指標の一つとして活用します。